

部会・委員会報告⑤:導入コンサルタント認定委員会

導入コンサルタント認定委員会の 活動報告



2007年12月12日

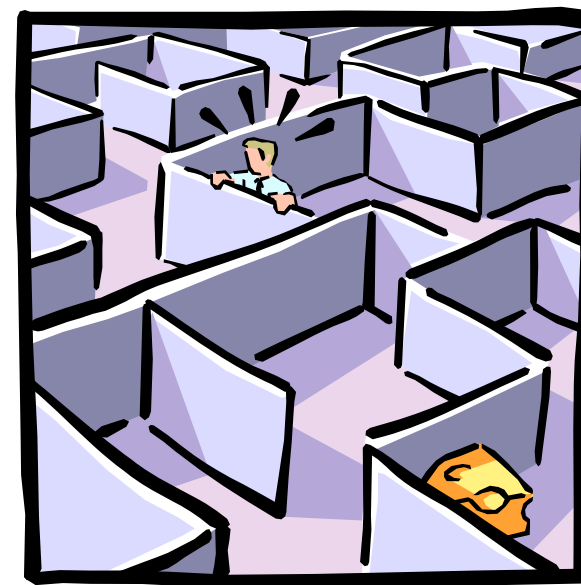
ITSS導入コンサルタント認定委員会委員長

駒谷 昇一(筑波大学大学院教授)

komaya@cs.tsukuba.ac.jp

ITSSの導入活用に際しての障害

- ITSSの導入活用の目的は『経営課題の解決』であるが、導入自体が目的化している企業もあり、導入の成果があがっていない
- 経営課題が企業により異なるように、ITSSの導入活用の方法も企業により異なる
- ITSS導入活用の方法を各企業が『主体的に考える』ことができ、取り組みができるようにしたい



ITSSユーザー協会としての取り組み

- ITSSユーザー協会では、これまでもセミナーの実施やWGを設置し、ITSSの導入活用に関するノウハウ提供を行ってきた
- しかし、短時間のセミナーで導入活用の方法を教えることは難しい。それは、ITSSの導入活用とはITSSを活用した、人財マネジメントシステムの構築を意味するからである
- 経営戦略としての人財マネジメントシステムの構築にもとづいて、ITSSの導入活用の方法を教えることができる講習会を設計し、2006年度から実施

導入コンサルタント認定委員会

- **導入推進者認定研修の実施**
 - トップ講師がITSSの導入活用のノウハウを伝授
 - 全体最適を考えて導入できるコア人材にお墨付き
 - 導入活用に関するコミュニティの形成
- **導入コンサルタントの認定**
 - いい加減なコンサルタントを業界から排除
 - 導入活用のコンサルティングノウハウを高めるためのコミュニティを形成

導入推進者認定研修の 実施状況



導入推進者認定研修の特徴



- ITSSの導入活用の目的に応じて、その分野の第一人者が登壇して講義を実施
- 受講者数は16名以下とし、Q & Aを多く取り入れる
- 人財マネジメントに関する考え方やプロセスを伝授（人財育成、人事評価、調達、経営改革への活用方法）
- コミュニティによる情報交換。研修終了後にも、同窓会を開催

導入推進者認定研修の内容



1日目AM ITSSのねらい目的、構造、課題、動向
PM 人材マネジメントにどう活用するか
講師 駒谷昇一(筑波大学大学院)



2日目AM ITエンジニアのキャリア開発への活用方法
PM 人材開発への活用方法
講師 石川拓夫(日立システムアンドサービス)



3日目AM 人事考課、社内資格認定への活用方法
講師 福嶋義弘(NECソフト)



PM 受発注、社内外からの要員調達への活用方法
講師 加藤直樹(パソナテック)



4日目AM 経営マネジメントへの活用方法と導入手順
PM SSI-ITSSの活用方法など、総括、夜懇親会
講師 高橋秀典(スキルスタンダード研究所)



実施状況

- **第1回** 2006年 6月 **16名**(会員9名)
- **第2回** 2006年 7月 **15名**(会員7名)
- **第3回** 2006年10月 **9名**(会員1名)
- **第4回** 2006年11月 **7名**(会員2名) 計47名
- **第5回** 2007年 2月 **15名**(会員9名)
- **第6回** 2007年 7月 **12名**(会員10名)
- **第7回** 2007年 9月 **7名**(会員3名)
- **第8回** 2007年11月 **15名**(会員10名) 計49名

受講者アンケートの結果



- **研修は役に立ったか(5段階評価) 4.5**
- **自由記入欄の受講者の感想**
 - ITSSにそのものについて、理解が中途半端でいろいろ誤解があった
 - 講師の経験を踏まえた有益な話が聞けて良かった
 - ITSS導入の話だけではなく、企業の人事、教育戦略の構築について理解を深められた。
 - 講義のなかで紹介された実例がITSS導入検討の参考になった
 - 教育戦略の構築について、非常に役立つ講義でした。
 - 質疑応答や事例紹介を通じて、これまで疑問に思っていた点やITSSをいかに活用するか、自社独自の要素をいかに盛り込むかが非常によくわかった
 - 深い話が聞け、有用な講義だった

導入コンサルタント認定の 実施状況



導入コンサルタント認定の目的



- ITSSを導入する場合、その企業規模や経営課題により活用の領域や導入方法が異なる。これを客観的に分析し、専門家から適切なアドバイスを受けることが、失敗のリスクを低減できる。ITSSは人財マネジメントの経営改革であるため、導入推進者の後押しが必要であることも多い
- ITSSユーザー協会では、ITSS導入活用に見識のある方をコンサルタントとして認定し、またそのノウハウを互いに高めるためのコミュニティを形成することが、ITSSの普及促進に必要である、と考えている

導入コンサルタントの認定方法

- ITSSユーザー協会が認定する導入コンサルタントは、以下の提案・指導・実行・評価ができる能力と経験を備えた方である
 - － ITSSに関する正しい理解
 - － 目標人材モデルの作成、育成計画策定に関すること
 - － 人事評価制度や調達への適用に関すること
 - － 企業戦略にもとづくITSSの導入と継続運用の仕組みづくり
 - － コンサルタントとしての素養
- 認定方法
 - － 書類審査(申請書に推薦者の推薦文が必須)
 - － 面談(1時間を3名で実施)

認定コンサルタントの特権

- 認定証(写真入りIDカード)を謹呈
- ITSSユーザー協会のコンサルタント名刺を謹呈
- 名刺に『ITSSユーザー協会認定コンサルタント』およびITSSユーザー協会のロゴの使用を許可
- ITSSユーザー協会のWebページで推薦紹介
- 認定コンサルタントのコミュニティで情報交換ができる

導入コンサルタントの認定状況

- 現在、シニアコンサルタント6名、導入コンサルタント9名が認定を受けている
- 導入コンサルタントの所属と氏名
 - 大石 雄(イーネット)
 - 垣原 求(アルゴエデュケーションサービス)
 - 北見 亨(トキメック情報システム)
 - 佐々木 康浩(三菱総合研究所)
 - 清水 千博(KBマネジメント)
 - 武重 勉(日立インフォメーションアカデミー)
 - 堤 裕次郎(ザ・ネット)
 - 永田 好範(ザ・ネット)
 - 森田 哲也(日経BPマーケティング)



大石



北見



垣原



佐々木



清水



武重



堤



永田



森田

今後の活動について



2008年度の活動予定

- **導入推進者認定研修は、継続して実施
2月、7月、9月、11月に予定**
- **認定コンサルタントのコミュニティ活動を活性化させ、
ITSS活用のコンサルティングのノウハウを共有化し、
スキルを高め、さらに付加価値の高いコンサルティング
サービスをお客様に提供できるようにしていく**
- **さらにステップアップする(内容はまだ秘密)**

皆さまへのお願い

- **最強の講師陣で実施する『導入推進者認定研修』の受講をよろしくお願いいたします**
- **『認定コンサルタント』は、各企業に最適なITSSの導入と活用に関する助言ができる方々です。ITSSの導入や活用について検討いただく際に、認定コンサルタントを活用していただけますよう、よろしくお願いいたします**
- **皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします**

ご静聴ありがとうございました

質問があれば挙手をお願いします